

●言語を教えあう

対面型	<p><u>ペアになって単語や表現を教え合う</u></p> <ol style="list-style-type: none">①パートナーを決める。②様々なことばを表したイラストが複数書いてあるプリント(教師が作成)を生徒に配布する。③制限時間内に、そのイラストが表す日本語と韓国語を互いに教えあってメモする。④さらに自分が知りたいことばをできるだけ多く相手に伝え、相手の言語でどのように言うかを教えてもらい、メモする。⑤制限時間になったらどれだけ多くの言葉を知ることができたかについて発表する。 <p>(ことば当てゲームを行うこともできる)</p>
非対面型	<p><u>自分が書いた文章について単語表を作って送る</u></p> <ol style="list-style-type: none">①テーマに沿った文章を母語で書く。(例:私の夢)②文章に使用した単語や表現を辞書で調べて、単語表を作成する。③文章に単語表を添えて相手の生徒に送る。自分が作成したものはコピーして保管する。④相手からも同様の資料が届いたら、単語表を参照しながら相手を書いた文章の内容を読む。 <p>>>実践例はこちら</p> <p><u>Ⅲ「10 将来の夢を語ろう」</u></p>